



# はなのき

神坂小学校だより No.10 2023.12.20



## 「ぽかぽか」から「スマイル」へ

校長 伊藤 博章

12月4日に、代表委員会が計画してきたスマイル集会を実施しました。めあては「集会が終わった後も、ぽかぽか言葉・行動が続く、楽しい集会にしよう」とし、「ありがとう」「うれしかったよ」に関わる取組を通して、多くの人々が自分のためにしてくれている事柄やその思いに気づき、感謝の気持ちを伝えるとともに、自分も周囲の人に喜んでもらう行為をしようとする態度を育てることを目指しました。

さらに、今回は「ぽかぽか集会」から「スマイル集会」へ名前が変わりました。今回の集会を計画した代表委員会の人たちが、自分たち流によりよい集会になるように工夫しようとしたことがここからも伝わってきます。

集会のメニューにある全校遊びは、「座り鬼ごっこ」でした。体操座りをした子供たちが、シャクトリ虫のように足を動かして鬼から逃げるゲームでしたが、全員が笑顔で動きまわり、「楽しかった」と言えるものでした。各学年の取組発表では、自分が見つけたぽかぽか言葉や行動を紹介し、感謝を伝えることができました。取組期間は2週間でしたが、その中でたくさんの仲間のよさを見つけたことがわかる発表内容でした。感想交流では、たくさんの子がひじピン挙手で今回の集会についての感想を堂々と話すことができました。



神坂小学校では、年間2回のぽかぽか集会が計画されています。ぽかぽか言葉やぽかぽか行動をもとに仲間のよさを認めるとともに、自分のよさにも気づくことで自己肯定感を高めることをねらっています。

今回、「ぽかぽか」から「スマイル」になりましたが、心がぽかぽかしたりうれしい気持ちになったことを「スマイル（笑顔）」を通して相手に伝えることで、双方向の思いがわかり、よりよい人間関係をつくることにつながることで改めて分かる集会になったと思います。

神坂小学校は今年度、授業の中で「伝え合う」力を高められるよう取り組んでいます。自分の思いを、様々な方法でアウトプット（発信）できることは、これからの社会を生きる中で大切な力です。これからも、様々な取組の中で発信する体験とそれに伴う喜びを実感させていきたいと考えています。



振り返ってみると、暑かった9月から運動会や社会見学、修学旅行、文化祭、生活科や総合的な学習での地域学習など、様々な機会の中でたくさんの方々とのふれあいを通して、子供たちはぐんと成長しました。ご協力ありがとうございました。よい年をお迎えください。